【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第２区分
【発行日】平成23年6月30日(2011.6.30)

【公表番号】特表2010-526873(P2010-526873A)
【公表日】平成22年8月5日(2010.8.5)
【年通号数】公開・登録公報2010-031
【出願番号】特願2010-508327(P2010-508327)
【国際特許分類】
Ａ６１Ｋ　45/00　　(2006.01)
Ａ２３Ｌ　 1/30　　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　35/00　　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　35/04　　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　 7/06　　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　 7/00　　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　38/16　　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　35/20　　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　35/02　　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　15/00　　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　17/00　　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　11/00　　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　 1/04　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６１Ｋ　45/00
Ａ２３Ｌ　 1/30　　Ａ
Ａ６１Ｐ　35/00
Ａ６１Ｐ　35/04
Ａ６１Ｐ　 7/06
Ａ６１Ｐ　 7/00
Ａ６１Ｋ　37/14
Ａ６１Ｋ　35/20
Ａ６１Ｐ　35/02
Ａ６１Ｐ　15/00
Ａ６１Ｐ　17/00
Ａ６１Ｐ　11/00
Ａ６１Ｐ　 1/04

【手続補正書】
【提出日】平成23年5月13日(2011.5.13)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
粘膜炎を発症する虞を有し、粘膜炎に罹患し、又は粘膜炎の治療を受ける対象に投与される医薬の製造における乳脂肪又は乳脂肪類似物の使用。
【請求項２】
１又は２以上の抗腫瘍剤の対象への個別、同時又は逐次投与を更に含んでなる、請求項

１記載の使用。
【請求項３】
医薬が更に１又は２以上の抗腫瘍剤を含んでなる、請求項１又は２に記載の使用。
【請求項４】
１又は２以上の抗腫瘍剤が、抗腫瘍食品因子、化学療法薬、免疫療法薬、造血薬、悪液質治療薬、又は粘膜炎治療薬からなる群から選択される、請求項２又は３に記載の使用。
【請求項５】
１又は２以上の抗腫瘍剤が、ラクトフェリン、アポラクトフェリン、ラクトフェリンポリペプチド、機能的ラクトフェリン変種、機能的ラクトフェリン断片、金属イオンラクトフェリン、天然の鉄飽和型ラクトフェリン、実質的に完全な鉄飽和型ラクトフェリン、金属イオンラクトフェリン機能変種、金属イオンラクトフェリン機能断片、又はそれらのいずれか２種以上の混合物である、請求項２～４の何れか１項に記載の使用。
【請求項６】
前記抗腫瘍食品因子が、ビタミンＤ（ビタミンＤ１［ルミステロール］、ビタミンＤ２［カルシフェロール又はエルゴカルシフェロール］、ビタミンＤ３［コレカルシフェロール］、ビタミンＤ４［２２－ジヒドロエルゴカルシフェロール］及びビタミンＤ５［シトカルシフェロール］及びビタミンＤ５［７－デヒドロシトステロール］を含む）、ビタミンＤ類似物、大豆タンパク質、１又は２以上の大豆成分、大豆由来の１又は２以上のω－３脂肪酸、大豆由来の１又は２以上のイソフラボン、ゲニステイン、ダイゼイン、１又は２以上のルナシンペプチド、１又は２以上のポリフェノール、リコピン、フスマ、フラボノイド、イノシトール、レスベラトロル、プロポリス、マッシュルーム抽出物、アントシアニン、アーモンド、朝鮮人参、カゼイン加水分解物、及びそれらのいずれか２種以上の組合せから選択される、請求項４記載の使用。
【請求項７】
前記乳脂肪が、酪農脂質、酪農脂質画分、酪農脂質加水分解物、酪農脂質画分加水分解物、又は牛乳脂肪からなる群から選択される、請求項１～６の何れか１項に記載の使用。
【請求項８】
前記乳脂肪が、クリーム、バター、無水乳脂肪、バターミルク、バター漿液、硬質乳脂肪画分、軟質乳脂肪画分、スフィンゴ脂質画分、乳脂肪球膜画分、リン脂質画分、及び複合脂質画分、並びにそれらの組合せ、及びそれらの加水分解物、及び加水分解物の画分、並びに加水分解画分及び／又は非加水分解画分の組合せからなる群から選択される、請求項１～７の何れか１項に記載の使用。
【請求項９】
前記乳脂肪が、無水乳脂肪又はクリームである、請求項８記載の使用。
【請求項１０】
前記乳脂肪又は乳脂肪類似物が：
（ａ）パルミチン酸２３重量％～３２重量％；
（ｂ）オレイン酸１５重量％～２２重量％；
（ｃ）ステアリン酸１０重量％～１５重量％；
（ｄ）ミリスチン酸９重量％～１２重量％；
（ｅ）酪酸３重量％～５重量％；
（ｆ）前記ａ）、ｂ）、ｃ）、ｄ）、又はｅ）のいずれか２つ；
（ｇ）前記ａ）、ｂ）、ｃ）、ｄ）、又はｅ）のいずれか３つ；
（ｈ）前記ａ）、ｂ）、ｃ）、ｄ）、又はｅ）のいずれか４つ；又は
（ｉ）前記ａ）、ｂ）、ｃ）、ｄ）、又はｅ）の各々：
を含んでなる、請求項１～９の何れか１項に記載の使用。
【請求項１１】
乳脂肪又は乳脂肪類似物２ｇ～２１０ｇと、１又は２以上の抗腫瘍剤０．７ｇ～２１０ｇとを含んでなる組成物。
【請求項１２】

（ａ）乳脂肪又は乳脂肪類似物２ｇ～２１０ｇと、１又は２以上の抗腫瘍剤０．７ｇ～７０ｇ；
（ｂ）乳脂肪又は乳脂肪類似物３５ｇ～２１０ｇと、１又は２以上の抗腫瘍剤０．７ｇ～２１０ｇ；
（ｃ）乳脂肪又は乳脂肪類似物１０ｇ～２００ｇと、１又は２以上の抗腫瘍剤２．５ｇ～７０ｇ；
（ｄ）乳脂肪又は乳脂肪類似物１０ｇ～２００ｇと、１又は２以上の抗腫瘍剤０．７ｇ～５ｇ；
（ｅ）乳脂肪又は乳脂肪類似物１５ｇ～３０ｇと、１又は２以上の抗腫瘍剤１ｇ～６ｇ；又は
（ｆ）乳脂肪又は乳脂肪類似物３ｇ～８ｇと、１又は２以上の抗腫瘍剤０．１ｇ～１ｇを含有する、請求項１１に記載の組成物。

【請求項１３】
乳脂肪又は乳脂肪類似物２ｇ～２１０ｇと、１又は２以上の抗腫瘍剤０．１ｇ～２１０ｇとを含んでなる組成物。

【請求項１４】
乳脂肪又は乳脂肪類似物と、１又は２以上の抗腫瘍剤とを含んでなる組成物であって、
（ａ）乳脂肪又は乳脂肪類似物０．１ｇ～５０ｇと、１又は２以上の抗腫瘍剤１μｇ～１ｇ；
（ｂ）乳脂肪又は乳脂肪類似物０．１ｇ～５０ｇと、１又は２以上の抗腫瘍剤１μｇ～１ｍｇ；
（ｃ）乳脂肪又は乳脂肪類似物２ｇ～２１０ｇと、１又は２以上の抗腫瘍剤０．７ｇ～７０ｇ；
（ｄ）乳脂肪又は乳脂肪類似物３５ｇ～２１０ｇと、１又は２以上の抗腫瘍剤０．３５ｇ～２１０ｇ；
（ｅ）乳脂肪又は乳脂肪類似物１０ｇ～２００ｇと、１又は２以上の抗腫瘍剤２．５ｇ～７０ｇ；
（ｆ）乳脂肪又は乳脂肪類似物１０ｇ～２００ｇと、１又は２以上の抗腫瘍剤０．２５ｇ～５ｇ；
（ｇ）乳脂肪又は乳脂肪類似物１５ｇ～３０ｇと、１又は２以上の抗腫瘍剤１ｇ～６ｇ；又は
（ｈ）乳脂肪又は乳脂肪類似物３ｇ～８ｇと、１又は２以上の抗腫瘍剤０．１ｇ～１ｇを含有する組成物。

【請求項１５】
１又は２以上の抗腫瘍剤が、抗腫瘍食品因子、化学療法薬、免疫療法薬、造血薬、悪液質治療薬、又は粘膜炎治療薬からなる群から選択される、請求項１１～１４の何れか１項に記載の組成物。

【請求項１６】
１又は２以上の抗腫瘍剤が、ラクトフェリン、アポラクトフェリン、ラクトフェリンポリペプチド、機能的ラクトフェリン変種、機能的ラクトフェリン断片、金属イオンラクトフェリン、天然の鉄飽和型ラクトフェリン、実質的に完全な鉄飽和型ラクトフェリン、金属イオンラクトフェリン機能変種、金属イオンラクトフェリン機能断片、又はそれらのいずれか２種以上の混合物である、請求項１１～１５の何れか１項に記載の組成物。

【請求項１７】
前記抗腫瘍食品因子が、ビタミンＤ（ビタミンＤ１［ルミステロール］、ビタミンＤ２［カルシフェロール又はエルゴカルシフェロール］、ビタミンＤ３［コレカルシフェロール］、ビタミンＤ４［２２－ジヒドロエルゴカルシフェロール］及びビタミンＤ５［シトカルシフェロール］及びビタミンＤ５［７－デヒドロシトステロール］を含む）、ビタミンＤ類似物、大豆タンパク質、１又は２以上の大豆成分、大豆由来の１又は２以上のω－３脂肪酸、大豆由来の１又は２以上のイソフラボン、ゲニステイン、ダイゼイン、１又は

２以上のルナシンペプチド、１又は２以上のポリフェノール、リコピン、フスマ、フラボノイド、イノシトール、レスベラトロル、プロポリス、マッシュルーム抽出物、アントシアニン、アーモンド、朝鮮人参、カゼイン加水分解物、及びそれらのいずれか２種以上の組合せから選択される、請求項１５に記載の組成物。

【請求項１８】

前記乳脂肪が、酪農脂質、酪農脂質画分、酪農脂質加水分解物、酪農脂質画分加水分解物、又は牛乳脂肪からなる群から選択される、請求項１１～１７の何れか１項に記載の組成物。

【請求項１９】

前記乳脂肪が、クリーム、バター、無水乳脂肪、バターミルク、バター漿液、硬質乳脂肪画分、軟質乳脂肪画分、スフィンゴ脂質画分、乳脂肪球膜画分、リン脂質画分、及び複合脂質画分、並びにそれらの組合せ、及びそれらの加水分解物、及び加水分解物の画分、並びに加水分解画分及び／又は非加水分解画分の組合せからなる群から選択される、請求項１１～１８の何れか１項に記載の組成物。

【請求項２０】

前記乳脂肪が、無水乳脂肪又はクリームである、請求項１９に記載の組成物。

【請求項２１】

前記乳脂肪又は乳脂肪類似物が：

（ａ）パルミチン酸２３重量％～３２重量％；

（ｂ）オレイン酸１５重量％～２２重量％；

（ｃ）ステアリン酸１０重量％～１５重量％；

（ｄ）ミリスチン酸９重量％～１２重量％；

（ｅ）酪酸３重量％～５重量％；

（ｆ）前記ａ）、ｂ）、ｃ）、ｄ）、又はｅ）のいずれか２つ；

（ｇ）前記ａ）、ｂ）、ｃ）、ｄ）、又はｅ）のいずれか３つ；

（ｈ）前記ａ）、ｂ）、ｃ）、ｄ）、又はｅ）のいずれか４つ；又は

（ｉ）前記ａ）、ｂ）、ｃ）、ｄ）、又はｅ）の各々：

を含んでなる、請求項１１～２０の何れか１項に記載の組成物。

【請求項２２】

可食性消費製品である、請求項１１～２１の何れか１項に記載の組成物。

【請求項２３】

可食性消費製品が、菓子製品、デザート、液体、飲料品、フードバー、ミューズリーバー、スプレッド、ソース、ディップ、アイスクリーム、ヨーグルト、チーズ、ミルクシェーキ、ヨーグルトシェーキ、粉ミルク、乳幼児用調合物、又は腸溶液である、請求項２２に記載の組成物。

【請求項２４】

乳脂肪又は乳脂肪類似物と、１又は２以上の追加の抗腫瘍剤とを含んでなる、同時、個別又は逐次使用のための組み合わせ調製品であって、粘膜炎を発症する虞を有し、粘膜炎に罹患し、又は粘膜炎の治療を受ける対象への投与に適している製品。

【請求項２５】

抗腫瘍剤が非経口投与に適した、請求項２４に記載の製品。

【請求項２６】

１又は２以上の抗腫瘍剤が、抗腫瘍食品因子、化学療法薬、免疫療法薬、造血薬、悪液質治療薬、又は粘膜炎治療薬からなる群から選択される、請求項２４又は２５に記載の製品。

【請求項２７】

１又は２以上の抗腫瘍剤が、ラクトフェリン、アポラクトフェリン、ラクトフェリンポリペプチド、機能的ラクトフェリン変種、機能的ラクトフェリン断片、金属イオンラクトフェリン、天然の鉄飽和型ラクトフェリン、実質的に完全な鉄飽和型ラクトフェリン、金属イオンラクトフェリン機能変種、金属イオンラクトフェリン機能断片、又はそれらのい

ずれか２種以上の混合物である、請求項２４～２６の何れか１項に記載の製品。
【請求項２８】
前記抗腫瘍食品因子が、ビタミンＤ（ビタミンＤ１［ルミステロール］、ビタミンＤ２［カルシフェロール又はエルゴカルシフェロール］、ビタミンＤ３［コレカルシフェロール］、ビタミンＤ４［２２－ジヒドロエルゴカルシフェロール］及びビタミンＤ５［シトカルシフェロール］及びビタミンＤ５［７－デヒドロシトステロール］を含む）、ビタミンＤ類似物、大豆タンパク質、１又は２以上の大豆成分、大豆由来の１又は２以上のω－３脂肪酸、大豆由来の１又は２以上のイソフラボン、ゲニステイン、ダイゼイン、１又は２以上のルナシンペプチド、１又は２以上のポリフェノール、リコピン、フスマ、フラボノイド、イノシトール、レスベラトロル、プロポリス、マッシュルーム抽出物、アントシアニン、アーモンド、朝鮮人参、カゼイン加水分解物、及びそれらのいずれか２種以上の組合せから選択される、請求項２６に記載の製品。
【請求項２９】
前記乳脂肪が、酪農脂質、酪農脂質画分、酪農脂質加水分解物、酪農脂質画分加水分解物、又は牛乳脂肪からなる群から選択される、請求項２４～２８の何れか１項に記載の製品。
【請求項３０】
前記乳脂肪が、クリーム、バター、無水乳脂肪、バターミルク、バター漿液、硬質乳脂肪画分、軟質乳脂肪画分、スフィンゴ脂質画分、乳脂肪球膜画分、リン脂質画分、及び複合脂質画分、並びにそれらの組合せ、及びそれらの加水分解物、及び加水分解物の画分、並びに加水分解画分及び／又は非加水分解画分の組合せからなる群から選択される、請求項２４～２９の何れか１項に記載の製品。
【請求項３１】
前記乳脂肪が、無水乳脂肪又はクリームである、請求項３０に記載の製品。
【請求項３２】
前記乳脂肪又は乳脂肪類似物が：
（ａ）パルミチン酸２３重量％～３２重量％；
（ｂ）オレイン酸１５重量％～２２重量％；
（ｃ）ステアリン酸１０重量％～１５重量％；
（ｄ）ミリスチン酸９重量％～１２重量％；
（ｅ）酪酸３重量％～５重量％；
（ｆ）前記ａ）、ｂ）、ｃ）、ｄ）、又はｅ）のいずれか２つ；
（ｇ）前記ａ）、ｂ）、ｃ）、ｄ）、又はｅ）のいずれか３つ；
（ｈ）前記ａ）、ｂ）、ｃ）、ｄ）、又はｅ）のいずれか４つ；又は
（ｉ）前記ａ）、ｂ）、ｃ）、ｄ）、又はｅ）の各々：
を含んでなる、請求項２４～３１の何れか１項に記載の製品。
【請求項３３】
粘膜炎を発症する虞を有し、粘膜炎に罹患し、又は粘膜炎の治療を受ける対象における粘膜炎の治療に用いられる乳脂肪又は乳脂肪類似物。